

のニリ少平の白

相変らず、口には不云ていゝ

でもかりそ^めの平和だ

静かどいどい湯音など、まゝをい

評介的は甲知が流れていゝ

ふと手やひらきをいゝ

しらの静かいつのまにか、かたがたふたふた

と命系とか、^歌脳筋とか、言つたもの、助外

9ころしらの多き

狂も早く丸くおとす、^手舞は

ふくむたうり、^手舞はりだ

世にやくのしらの中に、手やういさばり

子供の^舞踏、^祖父の茶に、^手舞はるは

しむ有と、^手舞はるは

いの子だ、いの子だ、とりうねる、^手舞はる

いふたうた、そこは、^手舞はるは

年輪と若に、その妻化は、^手舞はるは

手やひらき、^手舞はるは、^手舞はるは

妻化し、^手舞はるは、^手舞はるは

皆をよこいゝ、^手舞はるは、^手舞はるは

このころ やはらしいの何
くすりのせいばかりではない
そろそろそろ 学校総比 命りはじめたのだ
まったくわかなくなると 命は 命は 命は
を言いつて 命は 命は
これは 丁度五年ほど
長い間 命は 命は 命は 命は
ていねいに 命は 命は 命は 命は
をフチる
入院をして 命は 命は 命は 命は

入院をどうして 命は 命は 命は 命は
まっ お話を言つて 命は 命は 命は 命は
このころ 命は 命は 命は 命は
これもし 命は 命は 命は 命は
人は命は 命は 命は 命は

2021
9/1